

松江一中だより

令和5年4月号
文責 池田 浩
校長

令和五年度が始まりました。もうしばらくするとコロナ禍と言われた長い期間が、新しいフェーズに移行します。医療体制が整い、治療が広く行われることは、少しでも多くの人を救うことができるため、喜ばしいことであると言えらると思います。

反面、学校は集団感染がおこりやすい環境がそろっていることは変わりありませんから、保護者の皆様と十分に情報共有を行って、早い対応を心掛け、学校教育活動を進めていきたいと考えています。保護者の皆様におかれては、子どもたちの健全な成長のため一中教育の推進にご協力を賜りますようお願いしてお申し込みあげます。

令和五年度松江一中入学式を挙行

令和五年四月十一日(火)に松江市立第一中学校入学式を挙行しました。保護者の皆様のご参加も



一家庭にお一人とし、在校生は生徒会執行部のみ参加することとして会場や学級が密にならないようにしました。ご家族でお子様のお入学式を見届けたいとお気持ちもあるかと思いますが、何卒ご容赦いただきましたと思います。

式では、校長が最近の世界情勢に触れ、利己主義が横行する中「人間的成長無くして、技術的成長なし」

の栗山監督が信じた言葉を紹介し(もともとは野村克也氏の言葉だそうです)、人間的成長とはどんなことを言うのか、人間的成長によって得られた器に技術的成長を蓄えようと話しました。

伊藤会長様から、PTAやUSJを例に挙げ、何事もやってみなければわからない、色々なことに挑戦しようという励ましの言葉をかけていただきました。新入生はともも凛々しく、入学式の主役を務めました。

新入生誓いの言葉

あたたかな春の訪れと共に、私たち二百八十七名は松江市立第一中学校に入学することができました。これもひとえに家族、地域の方、友達への支えがあり新たなスタートをきれたことに感謝します。ありがとうございます。私は緊張の中にも楽しみながら学校生活でマスク着用などの規制が緩和されつつあり、少しずつやりたい事、あたりまえの事ができるようになってくるでしょう。同級生の皆さん、これからの三年間、一日一日を皆で健康に過ごし、皆で共に学び、皆で助け合ひましょう。そして切磋琢磨し、充実した中学校生活を送りましょう。



令和五年四月十一日
新入生代表

最後に、校長先生をはじめ諸先生方、先輩の皆さん、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

在校生歓迎の言葉

桜は咲き、鳥は鳴くこの春、入学式を迎えられた二百八十七名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新入生の皆さんを無事迎えることができ、在校生一同大変うれしく思います。皆さんには、これから中学校生活を過ごしていくにあたって先輩

や先生への接し方、難しくなる授業、色々な小学校からくる仲間との付き合い方など、たくさん不安なことがあると思います。僕も二年前入学式を迎えたとき、皆と仲良くできるか、勉強についていけるかなど、新しい場での生活がとても不安でした。だけど、そんな不安は学校生活を送っていく中で徐々になくなっていききました。優しく接してくださった先輩や先生方、仲間が必ず助けてくれた同級生のおかげです。困ったことがあっても、誰かが必ず助けてくれます。そんな時は遠慮せずに僕たちにも話してください。

皆さんが、楽しみにしていることの一つに部活動があると思います。松江一中には、たくさんの方々が部活動があり、どの部活動に入っても、先輩と関わりながら力をつけることや礼儀やマナーを学ぶことができます。さらに、大会やコンクールで、仲間と共に目標を成し遂げることは一生心に残る宝物になるでしょう。ぜひ、皆さんも部活動に入学してください。そして、一緒に思い出を作りましょう。

松江一中には、行事も心に残るものがあります。その中でも僕は体育祭が心に残っています。それぞれの色組が優勝という一つの目標に向かって、様々な競技で競い合う姿にはとても熱いものがあります。練習時間でさえ、皆で協力してより良いものにしていくという思いが感じられたとき、とても感動しました。皆さんもぜひ一緒に楽しみましょう。それらもまた、かけがえのない思い出になるでしょう。

皆さんはこれからこの学校の生徒になり、生徒会の一員になります。この学校には九つの専門委員会があり、生徒会活動もとても盛んにおこなわれています。今年度の生徒会スローガンは「**煌めき 自分の光、みんなの星空**」です。皆さんには、一人一人に素晴らしい個性があります。その個性を輝かせてこの一中を、**星空のように明るく**しようという思いが、このスローガンには込められています。コロナも落ち着き、少しずつコロナによる制限は減っています。コロナも落ちて着き、少しずつコロナによる制限は減っています。コロナも落ちて着き、少しずつコロナによる制限は減っています。コロナも落ちて着き、少しずつコロナによる制限は減っています。



令和五年四月十一日
在校生代表

今日から、皆さんの中学校生活が始まります。一人一人が、自分の個性を輝かせながら、仲間と共に三年間の中学校生活を大いに楽しんでください。皆さんを仲間へ迎えられる喜びと、一人一人へのエールの気持ちを込めて、「歓迎の言葉」といたします。

「自立貢献」
 ↳豊かな創造力と個性の伸長を図り、社会的責任を果たすことのできる健康で実践力のある生徒の育成

「自立貢献」

学校教育目標



松江一中の学校教育目標は「自立貢献」です。これまでの学校教育目標であった文言は、自立し社会貢献できる人材の姿をより具体的に説明する補助的なものとして副題とし、令和三年度から、わかりやすい言葉「自立貢献」に集約しました。

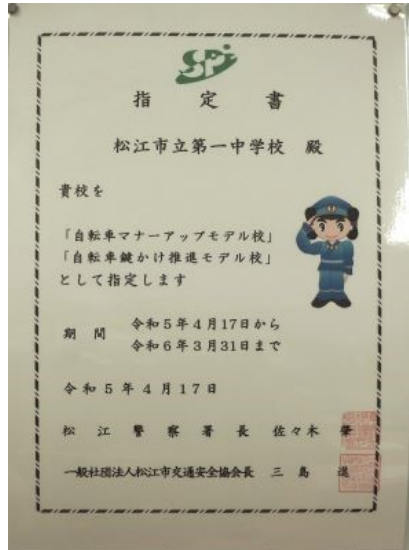
松江一中に関わる全ての生徒・職員が自分自身の成長を追求し続けることで、自己の能力（豊かな創造力）を伸ばし、それによって自立・向上した**個人が社会的責任を果たし、社会に貢献すること**につながると考えています。

さらに、それは、最終的に未来を作る力となっていきます。このような人材の基礎を本校の教育活動全体を通じて培っていくことを一中の教育活動の基礎としたいと考えています。



自転車マナーアップモデル校 自転車鍵かけ推進モデル校

の指定を受けました



四月十七日(月)に「自転車マナーアップモデル校」「自転車鍵かけ推進モデル校」指定式が行われ、松江警察署長から指定書と委嘱状を受け取りました。これによって本校生徒全員が「自転車安全リーダー」を委嘱されました。

松江一中は、校区の南端に所在するため、城北地区、法吉地区、生馬地区には、学校から遠い地域がたくさんあり、自転車で通学する生徒がたくさんいます。また、一中周辺は、登下校時に限られた道路をたくさん自転車や自動車、歩行者が利用することから、通行に危険を感じるような状況が見られます。

さらに、自転車の利用状況が悪いとなれば、危険度はさらに増し、いつ事故が起こってもおかしくない状況が生まれることは明らかです。これまでも地域の方々からたくさんのご意見をいただいています。

「自転車マナーアップ指定校」に指定されたことを機会に、歩行者、自転車、自動車すべての利用者が、**相手に対して気遣いをし、これまで以上に思いやりの気持ちをもつて**通行するよう心がけたいものです。

一人で壁や電柱にぶつかったり滑ったりする交通事故もありますが、多くは自動車と歩行者や自転車と自転車の**相手の不注意で事故に巻き込まれる**こともあります。

相互にお互いを意識することがとても大切です。

これまで、多くの自動車や歩行者の方々に注意を払ってきてもらってきたわけですから、一中生にも**他者への意識を高くもち、交通ルールやマナーを守って安全確保に努めてほしい**と思います。
 指定式では、ヘルメットの効果を学ぶ実験も行われ、その様子はテレビでも放送されました。



指定式当日の話

月照寺橋の手前で、一年生が友達に「この橋は自転車を押して通らないといけないよ」と教えていました。教えられた生徒も「わかった」と言って自転車を降りて二人で仲良く月照寺橋を渡って行ったとのこと。月照寺橋はあいさつ橋「こうやって広く長く引き継がれていくのですね。」

ホームページから明日の時間割を確認することができます

行事カレンダー

< 朝の月△ 全月 夜の月△ >
 2023年4月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	1	2	3	4	5	6

ホームページの画面上にあるカレンダーの日付をクリックすると、当日の時間割を確認することができますようにしました。
 更新は毎週金曜日、翌週の時間割の予定を掲載します。

時々変更がありますから、当面の間は、前日に学級で再確認してください。